

日本と台湾がベストパートナーになるために (気仙沼高校・2年4組27番)



1. 目的

日本と台湾の関係を深めるための**現状**や**課題**を明らかにする

2. 背景

■日本と台湾は、**良好な関係**にあると考えられるが、**より良い関係**になれるのではないかと。

■日本と台湾の**関係を深める**だけでなく、個人においても新しい関係が生まれる。

→**人間関係**や**異文化**への接触

3. 方法

調査 I 日本と台湾の現状と歴史

調査 II 気仙沼市と台湾の**意外な助け合い**・関わり

考察 交流機会を増やすための**課題**と**今後の提案**

4. 調査結果

調査 I (1)日本と台湾の現状

	人口(人)	支援金(円)	1人当たりの支援金
台湾	約2400万	約29億	約124
韓国	約5200万	約2500万	約0.5
中国	約14億人	約9.2億	約0.7

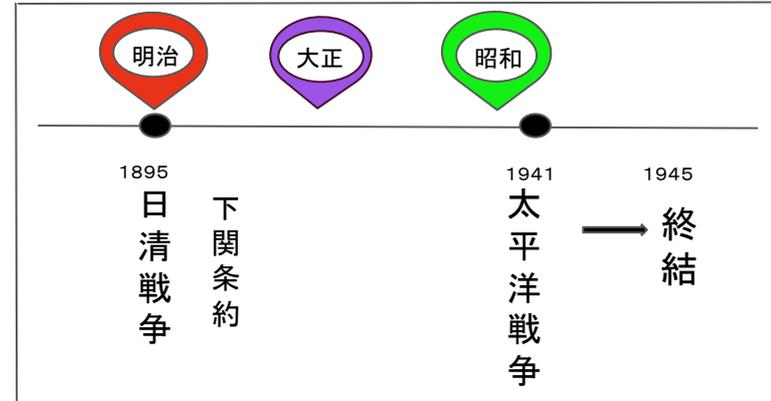
▲図1 国別支援金〔東日本大震災〕



▲図2 コロナワクチン

日本も台湾に
コロナワクチン
を

(2)日本と台湾の歴史



▲図3 日本と台湾が関係している歴史年表

調査 II

気仙沼市と台湾の助け合い

オノデラコーポレーション O様より



▲図4 購入したパイナップル

東日本大震災の際に、たくさんの支援のお礼に、売ることができなくなった**パイナップル**を気仙沼市が購入！

5考察(まとめ)

(現状)

■東日本大震災の支援金・コロナワクチンより日本と台湾は、信頼関係にあると再確認できた。

■気仙沼市としても支援金のお礼として売ることが出来なくなってしまったパイナップルを購入したことから市としても信頼関係にあると考えられる。

(課題)

■交流の機会が少ないため文化などのお互いのことをよく知れていない。

今後

■気仙沼市で**ワークショップ**を開き、気仙沼と台湾の方の関係を**築く**。(深める)

■さらに、高校生として何ができるか再調査する。

参考文献&お世話になった方

■東日本大震災後の海外からの義援金、1位は米国・2位は台湾・3位タイマイナビニュース <https://news.mynavi.jp/article/20130405-a207/> (最終閲覧日 2022年1月24日)
 ■歴史を紐解くと見えてくる、台湾の親日の複雑な思い https://www.meiji.net/international/vol275_hifumi-hayashi (最終閲覧日 2022年1月24日)
 □(聞き取り調査)オノデラコーポレーション O様
 □(フィールドワークの計画・ポスター作成のご協力) NPO法人底上げ N様